



にしなかじま



力いっぱい 心豊かに たくましく

学校だより 特別号
令和7年2月21日
名古屋市立西中島小学校

あっという間に今年度も残り1か月となりました。保護者の皆様には、いろいろな場面で教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。学校では、休み時間の空気の入れ換えやうがい・手洗いを続け、感染症や風邪等の予防に努めています。ご家庭でも、栄養・睡眠等を十分にとるようにしていただき、引き続き体調管理にお気を付けください。

3月には、卒業式や修了式など1年間のまとめとなる大切な行事があります。ご家庭でもお子さんの健康には十分ご配慮下さい。よろしくお祈りします。

★学校教育アンケートについて★

この度は、学校教育についてのアンケートにお答えいただき、ありがとうございました。お答えいただいたアンケートと子どもたちへのアンケートの結果を基に、この一年間を振り返ります。

【保護者アンケートより】（4点満点）※は昨年度実施しなかった項目

項目	今年度	昨年度
① 学校は、算数の授業において、分からないことを「聞きにくい力」の育成に取り組んでいる。(学校努力点)	3.2	※
② 学校は、算数の授業において、「基盤となる算数の学力」の向上に取り組んでいる。(学校努力点)	3.3	3.0
③ 学校は、学習マナーが確立されるような学習指導に取り組んでいる。	3.3	※
④ 学校は、基礎基本が確実に定着されるような学習指導に取り組んでいる。	3.3	3.0
⑤ 教職員は、授業力の向上にむけて取り組んでいる。	3.6	3.5
⑥ 学校は、基本的生活習慣が定着されるような指導に取り組んでいる。(挨拶、宿題、整理整頓など)	3.4	※
⑦ 学校は、道徳や社会のルールを守ろうと意識できるような指導に取り組んでいる。〔西中っ子のくらし〕〔夏休みのくらし〕〔冬休みのくらし〕など	3.5	※
⑧ 学校は、互いに認め合えるような活動に取り組んでいる。(なかよし学級など)	3.5	3.5
⑨ 学校は、いじめ等の問題に対して児童アンケートや教育相談を基に迅速な実態把握や解決に努めている。	3.4	※
⑩ 学校は、健康な体作り推進のための指導に取り組んでいる。(給食指導、保健指導)	3.3	※

【児童アンケートより】（4点満点）※は昨年度実施しなかった項目

項目	今年度	昨年度
① 算数の学習では、分からないことを友達や先生に聞くことができている。	3.3	※
② 算数の授業では、自分が知っていることを、困っている友達に教えることができている。	3.3	3.3
③ 授業中は、学習のマナーを守って授業を受けることができている。	3.4	※
④ 授業や学習の内容はよく分かっている。	3.3	3.3
⑤ 先生は、分かりやすい授業をしてくれている。	3.7	3.5
⑥ あいさつをしたり、自分のことを自分でしたりすることができている。	3.5	※
⑦ 学校のきまりを守る事ができている。	3.5	※
⑧ ペア学級の友達と仲よくすることができている。	3.7	3.6
⑨ 「教育相談アンケート」に正直な気持ちを書くことができたり、もし、困ったときや心配ごとがあったときはすぐに先生や友達に相談したりすることができている。	3.3	※
⑩ 外で元気に遊んだり、手洗い、うがいなどをしたりして、健康に気を付けて過ごすことができている。	3.6	※

(裏面に続きます)

〇ご意見・ご感想(抜粋)

- いつも子ども達の教育に力を注いでいただき、ありがとうございます。引き続きご指導よろしくお願ひいたします。
- 娘は学校に通うのが大好きです。勉強はあまり好きではないそうですが、勉強をしに行く場所だけではなく、友達や先生方に会うのが楽しみで給食が美味しくて、今日のメニューは？と通っています。そういう雰囲気をよくして頂いているのも先生方のお陰だと思っています。

上記のようなご意見を多数いただきました。ありがとうございます。これからも、児童に十分な学力をつけるとともに、児童にとって「学校が楽しい!」と思えるような西中島小学校にしていきたいと思ひます。

- 校外活動を増やしてほしい。工場見学など、様々な場所で見、体験して、将来自分のやりたいことを見付けるヒントになればと思う。
- 毎日宿題があるのは問題ないのですが、プリントとタブレット両方あるときは、習い事などもあるので負担に感じる場合があります。タブレットの持ち帰りについても、毎日ではなくタブレットで宿題があるときのみにもしてもらえると、学校から遠い子供の親としてはありがたいです。改善していただけますと幸いです。よろしくお願ひ致します。
- 高学年になってくると、トワイライトに行きたがらなくなります。校庭開放で、放課後や休日の子ども達の居場所づくり、運動の促進に取り組んで頂けたら有難いです。

<校外活動について>

体験を通して学ぶことは多いので、可能な範囲で体験活動の機会を増やしていきたいと思ひます。また、体験活動を通して、将来自分のやりたいことを見付けるといふのは、現在名古屋市が推進しようとしている「キャリア教育」とも深いかかわりがあるため、児童一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育成することを通して、キャリア発達を促す教育も行っていく予定です。しかし、予算の限りもあるので、計画的に取り組んでいきたいと思ひます。

<授業・宿題等について>

「宿題の量」については、塾や習い事等家庭の学習や活動にかかる時間が各家庭で異なるという事情もあり、一律に増減させることは難しいです。そのため、宿題の量については、各学級で時間を調整して無理のない量にしております。どうしても時間や量について負担となるようでしたら、担任にお知らせください。

また、タブレットの持ち帰りについては、児童の負担にならないよう、置いていく教科書を増やして対応しています。例えば、1年生が現時点(3学期)で持ち帰っているのは、「国語の教科書」「算数の教科書」「図工の教科書」「連絡帳」のみ、としており、現状から考えると、これ以上の量を減らすことは非常に困難です。ただ、高学年においては、タブレットを通して連絡を伝えているため、タブレットを毎日持ち帰らないといけません。低学年の場合は、毎日持ち帰る必要もないため、持ち帰る曜日を定めるなど、児童の負担を極力減らす方法を考えていきたいと思ひます。

<放課後の活動について>

部活動や行事(運動会等)、地域スポーツ教室のことを考えると、放課後や休日の校庭開放は現状困難となっています。4年生以上からは、部活動にも参加できるようになるので、検討してみたいと思ひます。

今年度も、本校の学校教育の推進にご協力いただきありがとうございました。
いただきましたご意見につきましては、次年度以降の学校教育に生かしていきます。ありがとうございました。